

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調書

都道府県名	岡山県	事業実施主体	岡山県、美咲町	地域再生計画名	「元気」な美咲町地域活性化計画
計画期間	平成27年度～令和4年度	評価責任者	美咲町建設課長		

	指標		基準値		中間目標値		最終目標値			事後評価	達成状況		最終目標値の実現状況に関する評価	
			基準年度		年度	中間実績	基準年度	最終実績	指標総数		達成数			
①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況	指標 1	町道のアクセス改善（安全確保と時間短縮）	25分	H26	25分	H29	25分	20分	R4	20分	○	5	3	町道の整備工事を実施したことにより、市街地への安全確保・時間短縮のなった。
	指標 2	森林施業面積の増加（間伐実施面積の増）	5ha	H26	5.5ha	H29	5ha	6ha	R4	3.5ha	×			町道整備工事及び林道整備工事を同時に行ったことにより、通行規制のため森林施業ができなかったが、令和5年度からの実施面積の増加が見込まれる。
	指標 3	林道危険個所の解消（交通の安全確保）	3箇所	H26	2箇所	H29	2箇所	3箇所	R1	3箇所	○			林道拡幅工事及び法面保護工事を実施し、狭あい箇所の拡幅工事及び落石危険個所をモルタル吹付工事を実施したことにより、危険個所が解消ができ交通の安全性を確保することができた。
	指標 4	山間部での観光施設への年間入込客の増加	9.5万人	H26	10.0万人	H29	—	10.5万人	R4	3.9万人	×			新型コロナウイルスによる観光施設への入込客の減少により、目標達成とはならなかった。
	指標 5	林道橋橋梁点検の推進（橋梁の安全確保）	0橋	H26	6橋	H29	6橋	6橋	R1	6橋	○			目標としていた橋梁点検を実施し、橋梁の現状での安全性が確認できた。
②地域再生計画に記載した数値目標以外の波及効果の実現状況	指標 1													
	指標 2													
③事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価								
			計画	中間年度(H29)	最終実績									
特別措置を適用して行う事業	町道整備事業（整備延長）		0.8km	0.1km	0.52km	町道整備については、現道拡幅工事を実施したことにより市街地への安全確保及び時間短縮に一定の効果があったと考えている。また、法面保護工事を実施したことにより落石等の危険個所が解消され効果があったと考えているが、一部未拡幅箇所の危険性を解消するため、引き続き事業を実施する必要がある。								
	林道整備事業（整備延長）		1.5km	0.2km	1.0km	林道整備については、現道拡幅工事を実施したことにより市街地への時間短縮に効果があったと考えている。また、法面保護工事を実施したことにより落石等の危険個所を解消できたことにより、一定の効果があったと考えている。								
その他の事業	美咲町森林作業道開設事業		森林作業に必要な作業道の開設に対する補助金			森林の持つ公益的機能を継続的に発揮させる保育作業に必要な作業道を開設する場合、作業道を整備する林業事業者に補助金を交付し、健全な森林の保全を図るため、引き続き事業を継続していく。								
	美咲町間伐材搬出促進事業		搬出した間伐材の材積に対して補助金を交付する			森林の公益的機能の発揮及び森林所有者の生産意欲の向上を図るため、間伐を実施する者が間伐材を久米郡森林組合を経由して搬出した間伐材の堆積に対して補助金を交付し、搬出間伐を図るため、引き続き事業を継続していく。								
	観光地の魅力向上		観光地をより多く知ってもらうためのPR活動			他市町村の観光地との相互協力の関係を築き、交流・情報交換などにより誘客を図りたい。また、パンフレット、メディア等の広告媒体を活用した宣伝を促進し、観光のPRを推進し山間部の観光施設への観光客増加を引き続き行う。								
	美咲町協働のまちづくり事業		自主組織に対する支援			美咲町のまちづくりを行う上で、協働の精神を基本とした「協働のまちづくり」制度を確立し、自助・共助・公助の仕組みづくりや地域の問題解決に向けた先駆的な事業・地域活性化事業を行う旧村単位の自主活動組織に対して支援を行うことにより地域の活性化を引き続き行う。								
計画外で独自に実施した事業														
④評価方法	農業、林業、観光に携わる地元団体と、最終目標値の実現状況に関する評価・検討等を行う予定。													
⑤事後評価の公表方法	美咲町ホームページに掲載													
⑥計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用し町道整備・林道整備を一体的に実施することで、道路の危険個所の解消、拠点施設へのアクセスや市街地への時間短縮、森林施業面積の増加、山間部での観光施設への年間入込客の増加を図るものである。道路整備に取り組んだ結果、現道拡幅・落石等危険個所は解消され、林道の橋梁点検を実施し橋梁の安全性も確認できたが、新型コロナウイルスの状況により観光施設への年間入込客は減少した。計画全体の総合評価としては、道路整備により通行の安全確保及び時間短縮となり、概ね目標は達成となった。													
⑦今後の方針等	町道、林道の一体的な整備については、一定の効果があったものと考えられる。しかし、美咲町においては林業の担い手不足の解消は喫緊の課題であり、地域における仕事の創出にも繋がり、また観光施設への年間入込客の増加も喫緊の課題である。このため、引き続き本地域再生計画に沿って事業を推進していきたい。一方、さらなる山間部での森林施業や観光客の増を図るために、森林作業道開設事業の推進、間伐材搬出促進事業の推進、観光地の魅力向上へのPRも一層強化していきたいと考えている。													